

知事のアメリカ訪問について

令和8年6月4日
千葉県総合企画部国際課
043-223-2392

熊谷知事は、以下の日程で、アメリカへの訪問を予定していますので、お知らせします。

なお、詳細な日程や内容などについては、決まり次第、お知らせします。

1 訪問の目的

- ・平成2年に姉妹提携を締結して以来、36年にわたり交流を続けてきたウィスコンシン州を訪問し、州知事との面談を行います。経済、文化、教育などの分野において、今後も有益な関係を継続していく意思を相互に確認します。
- ・全国知事会が実施するプロモーション活動に参加するため、ニューヨークを訪問します。現地旅行会社向けの観光セミナーや食品バイヤーとの意見交換会に参加するほか、一般消費者向けの展示即売会では、千葉県産品の魅力を現地の皆さまに直接PRします。

2 日程

令和8年10月19日（月）～10月26日（月）8日間

3 訪問先（予定）

ウィスコンシン州、ニューヨーク市

<日程等の公表について>

今後、日程等詳細が決まり次第、改めてご案内します。

1 ウィスコンシン州との交流について

(1) ウィスコンシン州の概要

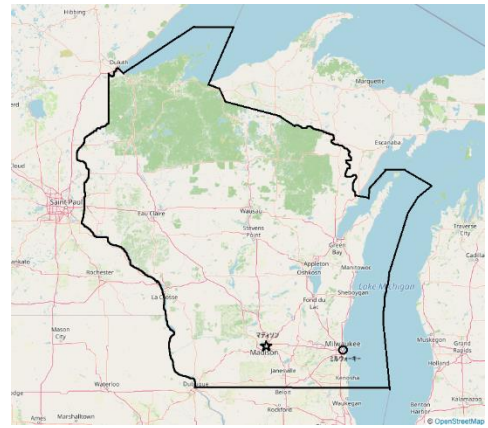
○アメリカ合衆国中西部に位置し、五大湖の一つであるミシガン湖に面する州である。

○州都はマディソン、人口は約 590 万人、面積は約 169,600 km²。

○州内にはキッコーマン等の日系企業も多く進出しており、農業や製造業を中心に日本との経済交流が盛んである。

○アメリカ有数の酪農地帯として「アメリカの酪農王国」と呼ばれ、チーズや乳製品の生産量は全米トップクラスである。

○州内最大の都市ミルウォーキーには、ミルウォーキー国際空港や大規模なコンベンションセンター、スポーツや文化施設などが集まり、産業・経済・観光の拠点となっている。



(2) 県とウィスコンシン州の関係

○本県との関係（主なもの）

- ・ 1990年（平成2年） 姉妹提携調印（沼田知事とトンプソン知事）
- ・ 2010年（平成22年） 交流の再確認書締結（森田知事とドイル知事）
- ・ 直近ではエバース知事が2019年（令和元年）に来県

○交流事例（主なもの）

- ・ ALT（外国人指導助手）を継続的に受入（県立学校 英語教育拠点校）
 - 令和8年度は13校、千葉県教育庁においてALTへの指導・助言や研修を行うALTプログラムコーディネーター1名で計20人、累計延べ184人
- ・ 千葉ウィスコンシン協会（CWA）とウィスコンシン千葉委員会（WC I）が友好使節団を相互に派遣
 - 令和6年 佐原高校郷土芸能部員や篠笛奏者他 10名を派遣
 - 令和元年 サイクルツーリズムや酪農関係者 16名を派遣
 - 平成30年 アフリカダンスや教育関係者 12名を受入

2 ニューヨークで行われる全国知事会のプロモーションについて

○ 観光プロモーション（10月22日）

- ・ 観光セミナー
- ・ レセプション

○ 輸出プロモーション（10月23日～25日）

- ・ Japanese Food Expo in New York（※）への出展
- ・ 知事と有力バイヤーとの意見交換会
- ・ ビジネス商談会

※Japanese Food Expo in New Yorkについて

日本食文化振興協会（JFCA）が主催する米国内の一般消費者を対象とした日本食に特化したフェア